

## 前略、市史編さん室より

## 指宿市史編集委員会の紹介

新たな市史は8つの編集専門部会に分かれて調査・研究をしながら執筆を進めます。部会のリーダーが集まって編集委員会を開き、どのような章立てにするかなどを議論しながら部会間の調整や編集作業を行います。

現地調査や聞き取り調査を編集委員が中心となってこれから始めます。調査への市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

部会名	編集委員	専門分野	肩書・所属など	新市史への思いや目標
自然	なるお 成尾 ひでと 英仁	火山地質学 (主に指宿地方の火山噴出物を調査研究)	県立高校非常勤講師 鹿児島大学非常勤講師 始良市・十島村文化財保護審議会委員	指宿は多くの火山・豊富な温泉と名実共に「火山の博物館」。火山に育まれた植物・動物・昆虫など豊かな自然環境を余すことなく盛り込みます。
先史	おおにし 大西 ともかず 智和	日本考古学 (特に古墳時代)	鹿児島国際大学国際文化学部教授	分かりやすい内容を目指します。考古学だけではなくさまざまな関連分野と連携し、興味深く読んでもらえる物にしたいです。
古代	編集委員長 ながやま 永山 しゅういち 修一	歴史学 日本古代史 南島史	ラ・サール学園、鹿児島大学、鹿児島県立短期大学、鹿児島国際大学(いずれも非常勤講師)	最新の研究成果を盛り込み、しかも分かりやすい市史を目指したいと考えています。
中世	委員長職務代理者 くりばやし 栗林 ふみお 文夫	日本中世史 鹿児島島の宗教史	県歴史・美術センター黎明館調査史料室長	分かりやすい市史を目指します。併せて新しい史実も可能な限り取り入れていきます。
近世	はやし 林 ただす 匡	薩摩藩の文書管理史 由緒論など	県立明桜館高等学校教諭 県文化財保護審議会委員	近世の指宿市域のことを分かりやすく伝えるとともに当時の薩摩藩全体や島しょ部との関係など幅広い視点で捉えたいと思います。
近代	ひらい 平井 かずおみ 一臣	日本政治史 地域政治 日韓関係史	鹿児島大学名誉教授 「鹿児島の近現代」教育研究センター客員研究員	歴史の激動の中、指宿に生きた人びとの息遣いが伝わるような市史にできればと思っています。
民俗	まつばら 松原 たけみ 武美	民俗学 (芸能や祭り)	鹿児島県民俗学会所属 日本民俗学会所属	親・祖父母・親類・集落から受け継いできた風俗習慣の中で私たちは生活しています。それを記録するのが民俗編の目標です。
現代	市史編さん室(事務局)			

令和6年8月24日と12月1日に鹿児島市で編集委員会が開かれました。新たな市史の章立て案や執筆者の選考案、各分野のページ配分などが議論され、これから検討すべきことの整理が行われました。

新たな市史を作るに当たり「指宿にある資料を最大限に活用することがまず大切である！」と意見が出ました。指宿市に関するいろいろな資料を集めています。ご自宅の古い物が大切な資料かもしれません。次の情報などがありましたら連絡をお願いします。

- ・古い文書・絵・地図・日記・手紙
- ・明治～昭和の風景や行事などの写真・映像
- ・市内の団体などが刊行した記念誌



2次元コードから  
連絡できます

市史編さん室市史編さん係 ☎080-8210-1656